



平成 22 年 2 月 8 日

各 位

会 社 名 日本海洋掘削株式会社
代表者名 代表取締役社長 村田 稔
(コード番号: 1606 東証第一部)
問合せ先 経営企画室担当室長 谷内正彦
(TEL. 03-5847-5862)

平成 22 年 3 月期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 21 年 12 月 17 日に公表した平成 22 年 3 月期(平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)の通期業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1、平成 22 年 3 月期通期連結業績予想値の修正(平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)

(単位: 百万円、%)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1 株当たり 当期純利益 (注) |
|------------------------------|--------|-------|--------|-------|----------------------------|
| 前回発表予想 (A) | 32,601 | 6,570 | 8,875 | 6,109 | 369 円 76 銭 |
| 今回修正予想 (B) | 35,141 | 9,809 | 12,672 | 8,639 | 521 円 57 銭 |
| 増減額 (B-A) | 2,540 | 3,239 | 3,797 | 2,530 | — |
| 増減率 (%) | 7.8% | 49.3% | 42.8% | 41.4% | — |
| (ご参考) 前期実績 (平成 21 年 3 月期) | 21,168 | 3,787 | 5,316 | 3,503 | 437 円 93 銭 (218 円 96 銭) |

(注)平成 21 年 10 月 21 日付で株式 1 株につき 2 株の株式分割を行っております。当該株式分割に伴う影響を加味し、遡及修正を行った場合の 1 株当たり数値を記載しております。また、() 内は、当該株式分割が前期首に行われたと仮定した場合の 1 株当たり当期純利益を示しております。

2、修正の理由

平成 22 年 3 月期の連結業績予想につきましては、主に前回発表時には待機期間の発生を見込んでいた「HAKURYU-5」及び「HAKURYU-10」について、その後それぞれ新規工事を成約し、開始したことにより、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益ともに前回発表予想値を上回る見通しとなりました。

なお、今回の修正予想におきまして、売上高の増加(2,540 百万円)以上に営業利益が増加(3,239 百万円)しております理由は、当社のリグ操業費用では、売上高の増加に連動しない固定費の割合が高いことから、待機期間中と稼働期間との売上原価に大差がなく、むしろ前回発表時に見込んでいた待機期間中の係留費、物品費、修繕費等の計上がなくなり、売上原価が減少することによるものであります。

また、経常利益の増加(3,797 百万円)につきましては、営業利益の増加に加え、当社の持分法適用関連会社である Gulf Drilling International Ltd.の持分法による投資利益が、前回発表予想時に比べて増加することによるものであります。

※ 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、将来の予測が含まれております。今後の経済情勢や事業運営等内外の状況変化により、実際の業績が記載の予想値と大きく異なる可能性があります。

以上